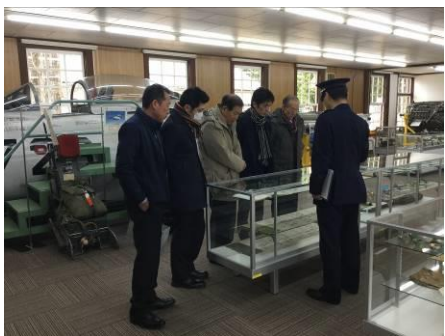


# 基地・防災特別委員会 行政視察報告

2月1日から2日にかけて、委員5名、事務局随員1名で、航空自衛隊岐阜基地、川崎重工業株式会社岐阜工場、岐阜県各務原市を視察してまいりました。

## ■航空自衛隊 岐阜基地

航空自衛隊岐阜基地は、今年で基地開設60年、飛行場開設100年を迎え、日本に現存する飛行場として最も長い歴史があります。現在は、第2補給処や飛行開発実験団を有し、航空自衛隊が運用する機種の大部分が配備されています。



▶ 航空自衛隊 岐阜基地 広報館

また、航空祭や体験搭乗、盆踊り大会などの交流行事を開催し、周辺住民

との融和・協調を図っているとのことでした。

## ■川崎重工業株式会社 岐阜工場

1923年（大正12年）に開設した岐阜工場は、航空自衛隊岐阜基地に隣接し、約70万平方メートルという広大な敷地を有しています。大型・小型の固定翼機や回転翼機、誘導機器や宇宙関連製品などの研究・開発、製造・修理をする航空機・宇宙機器の総合工場です。岐阜基地に配備されているC-2輸送機やT-4中等練習機等もこの岐阜工場で製造・修理されています。



▶ 川崎重工業株式会社 岐阜工場

さまざまな事業分野の中でも、特に航空機・宇宙産業は知識集約産業、技

術先端産業の最先端であり、常に最高水準の技術を要求されます。技術に対する責任と誇りを持ち、継承しながら、今後も安全な航空機を製造していきたいとのことでした。

## ■岐阜県 各務原市

各務原市には、市のほぼ中央部に航空自衛隊岐阜基地があるため、防衛省の各種補助金・交付金をまちづくりに活用しています。

近年では、騒音防止事業補助金を小・中学校の空調設備の整備に活用し、平成28年度には市内全25校の整備を完了しました。民生安定施設整備事業補助金では、学習等共用施設や中央公民館の整備、市道の改良事業などを行っています。特定防衛施設周辺整備調整交付金は、市道舗装や広場整備など、主にハード事業に充てていました。また、岐阜基地は飛行開発実験団の試験・訓練が中心であることから、飛行回数も少なく、小松基地のようなスランブル発進もありません。その他、川崎重工業株式会社をはじ

め、市内には航空機関連企業が多数あり、基地とともに市の産業が発展してきた歴史から、基地対策に関する特別委員会も設置されたことがないなど、市民からの騒音に関する苦情も少ないとのことでした。



▶ 岐阜県 各務原市

しかしながら、市民生活の安定と生活環境の改善を図るため、近隣2市2町とともに岐阜基地周辺市町村連絡協議会を設置しており、飛行時間の配慮や安全飛行の徹底、補助対象の緩和やNHK受信料助成制度の見直し等の要望を行っています。今後、周辺市町をはじめ、同じ問題を抱える全国の自治体と協調し、国に対して粘り強く基地周辺対策事業の充実を求め、住民の理解を深めていくことが重要であるとのことでありました。